

いのちを守る
緊急行動

国保改善運動シンポジウム

◆ 11月6日(土)

13:30～16:00

◆ サンプーチ岡山

(岡山北区駅前町2-3-31)

TEL 086-225-0631)

◆ 芝田 英昭氏

(立正大学教授)

演
題

「生存権と国保改善運動」

—憲法25条のある国で—

国民の半数が加入している国民健康保険（国保）が今、危機に瀕しています。あまりにも高すぎる保険料の結果、滞納者は増え続け、資格証明書の発行が増大しています。手遅れで亡くなった患者さんも全日本民医連の調査で43件も（09年）発生しています。憲法25条のある国でなぜこうした悲劇が生まれるのでしょうか。

——国保の危機はなぜ起きたのか。

——いま国が進めようとしている「国保の広域化」とはなにか。

——国保改善のポイントは？

などについて、運動の交流も含めて話し合ひましょう。

(当日の日程)

記念講演(13:45～14:45)

運動の報告(14:45～15:45)

* 被保険者の実態

* 国保料金引下げ運動

* キャラバンに取組んで

* 国保の広域化

朝日訴訟判決50周年記念集会を兼ねて

今年10月19日は、朝日訴訟第一審判決から50年目の記念すべき日にあたります。憲法25条を世に問うた朝日訴訟は、いまだに社会保障の運動を進める者にとっての金字塔です。今回の、国保改善運動も憲法25条を守る運動の運動の一環として取り組んでいます。

岡山県社会保障推進協議会

岡山市北区下伊福西町1-53

(TEL 086-255-1140)